

わたしたちが暮らし続けたいと思

う地域ってどんなところ？

ふくしまYOUTH VOICE 2026

ふくしま YOUTH VOICE 2026



ふくしまの若者が「わたしたちが暮らし続けたいと思う地域」について、2つのエリアのフィールドワークでの気づきをワークショップで仲間とともに探究し、その声を社会に届けます。

参加費無料

参加者募集

定員 **15名**

開催日

DAY.1 @白河市・石川町

2/22日

フィールドワーク&ワークショップ
-郡山駅前から無料バス運行-

DAY.2 @双葉郡

3/8日

フィールドワーク&ワークショップ
-郡山駅前から無料バス運行-

GOAL

3月下旬

意見発表会
@福島市内を予定

募集対象：大学生・高校生等

※福島県内に居住または、福島県内の学校に通学している方
※基本的に全ての行程に参加できる方

- ▶ 会場：福島県内(郡山駅前から往復無料送迎バスをご用意しています)
- ▶ 定員：15名(応募者多数の場合は事務局による選考を行う場合があります)
- ▶ 参加費：無料(郡山駅前または会場までの交通費は自己負担となります)
- ▶ 申込方法：専用申込フォームから必要事項を記入して、お申し込みください。

申込締切日：2月6日(金) [お申し込みはこちら！](#)



What kind of place where

ふくしま YOUTH VOICE 2026

「わたしたちが暮らし続けたいと思う地域ってどんなところ？」ふくしまの若者が自分の住んでいる地域について考えるシリーズプログラムです。現地フィールドワークをともなうワークショップ形式の講座を通じて、ふくしまの課題を探究。若者である今の自分が考えるふくしまへの想いを「声(VOICE)」にして、社会に届けます。

申込締切日: 2月6日(金)

お申し込みはコチラ!



PROGRAM

DAY.1 2/22 日 @白河市・石川町

●フィールドワーク&ワークショップ

※現地集合・現地解散も可能です。(申込時に選択できます)

8:00 ●郡山駅前集合 郡山駅から往復無料送迎バス運行

9:00 ●EMANON集合(白河市本町9)

▶イントロダクション&フィールドワーク

「ふくしまの若者の声を社会に届ける」とは?ファシリテーターと一緒に目的を共有。そして、白河市のまちづくりの今にふれます。

11:30 ●大野農園 ORAGENO(オラゲノ)

▶ランチ

農園直営の「ORAGENO」でランチ。地元の恵みを活かした特製ランチを囲み、リラックスした交流の時間をすごします。



13:00 ●辺見設計

▶フィールドワーク&ワークショップ

蔵を改装した設計事務所でフィールドワーク。建築家がどのようにまちの歴史を読み解き、新しい空間をデザインしているのかを学びます。その後、フィールドワークの内容を、ファシリテーターや地域プレイヤーと対話形式で振り返ります。フィードバックでも考えを深めます。

16:00 ●終了・現地解散

17:00 ●郡山駅着

※プログラムは変更になる場合があります。

DAY.2 3/8 日 @双葉郡

●フィールドワーク&ワークショップ

※現地集合・現地解散も可能です。(申込時に選択できます)

8:00 ●郡山駅前集合 郡山駅から往復無料送迎バス運行

9:30 ●ならはみらい集合(檜葉町北田字中満260)

▶イントロダクション&フィールドワーク

檜葉町のまちづくり会社にてフィールドワーク。交流拠点の運営や移住促進など、地域の課題解決に向けた具体的な取り組みを視察します。

11:30 ●富岡ワイナリードメニュー&とみおかワイナリーレストラン

▶ランチ

ワイナリー直営のレストランでランチ。地域の旬の食材を開発的なロケーションで味わいます。

13:30 ●浅野燃糸 ▶フィールドワーク&ワークショップ

震災後に双葉郡に進出した浅野燃糸の複合施設「フタバスーパーゼロミル」を訪ねます。その後、フィールドワークの内容を、ファシリテーターや地域プレイヤーと対話形式で振り返ります。フィードバックでも考えを深めます。



16:00 ●終了・現地解散

17:30 ●郡山駅着

※プログラムは変更になる場合があります。

GOAL 3月下旬 @福島市内を予定

●意見発表会

福島県庁にてプレゼンテーション形式で最終意見発表を実施予定。



ファシリテーター 青砥 和希(あおと かずき)

- ・一般社団法人 未来の準備室 理事長
- ・宇都宮大学地域デザイン科学部 特任研究員
- ・「第7次福島県総合教育計画策定」における高校生ワークショップのファシリテーター

プロフィール

福島県矢祭町生まれ。首都大学東京大学院在学中の2016年に高校生びいきの古民家カフェ「コミュニティ・カフェ EMANON」を福島県白河市で立ち上げ。以来、福島県内の高校生の居場所づくりや探究学習を支援。福島県学びの変革推進アドバイザー。

問い合わせ先

「ふくしまYOUTH VOICE 2026」運営事務局
info@fukushimayouthvoice.org

主催: 福島県子ども・青少年政策課
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

We want to keep living?

ふくしまYOUTH VOICE 2026